

2021年1月5日
台長 常田 佐久

CfCA 科学諮問委員会の諮問事項について

CfCA 科学諮問委員会への諮問事項を下記のとおり決定いたしましたので通知します。

記

今期(2020年10月1日～2022年9月30日)の諮問

諮問事項

- CfCA 時間割当委員会(TAC)を運用する。
- CfCA が運用しているスーパーコンピュータ、重力多体問題専用計算機、GPU サーバ、計算サーバ、解析サーバ、ファイルサーバというシステム構成が大学の研究室とのすみわけを考えたときにふさわしいか、あるいは次期中期計画ではどのようにあるべきか提案する。
- 次世代の天文研究用スーパーコンピュータのあり方について審議する。その際、国立天文台単独での運用および他機関との共同運用のメリット・デメリットを議論し、具体的な方向性を提案する。
- 日本で使われている天体物理学用計算コードの標準化はすべきか、すべき場合、CfCA の役割は何か提案する。
- 4次元デジタル宇宙プロジェクトで開発しているコンテンツを評価し、プロジェクトの中期的な方向性について助言する。
- その他、委員会が適切と考える事項について、審議、提言を行う。